

同じ科目体系の会社データを作成するには？

ー全奉行シリーズー

バックアップデータが必要な場面といえば、「新しいPC への入れ替え」や「操作手順を誤ってもとに戻したいとき」など、「いざ」という場面が思い浮かびますが、このほか、「テスト用のダミーデータをつくりたいとき」、「いまあるデータの設定をそのまま利用して別の事業所用データをつくりたいとき」などにもバックアップデータを利用できます。

■ 奉行V ERP8/V ERP・i8/i シリーズ

●バックアップを作成する


[データ領域管理]-[バックアップ/復元]-[一括バックアップ]メニューを選択します。

バックアップモードを選択します。

バックアップデータを作成するデータ領域にチェックを付けます。



注意

上記の「バックアップを作成する」の方法で作成したバックアップデータには、一部バックアップに含まれていない（復元できない）データがあります。詳しくは、当システムの  から、[操作説明]-[キーワードから探す]をクリックして、「バックアップ」というキーワードを指定してご確認ください。

例) 帳票別プリンタ登録 ([導入処理]-[運用設定]-[帳票別プリンタ登録]メニュー)

●バックアップを復元する

[データ領域管理]-[バックアップ/復元]-[バックアップ復元]メニューを選択します。

バックアップデータを作成したときと同じバックアップモードを選択します。

バックアップデータの保存先を指定します。

●データ領域名を変更する

バックアップで復元したデータ領域を選択します。
[導入処理]-[会社情報登録]メニューを選択します。

会社情報登録

基本

会社コード: 0000000001
会社名カナ: テストデータ
会社名1: テストデータ
会社名2:

郵便番号: 163-8092
住所カナ: トウキョウトシブツブツカニカガ26-8-1
住所1: 東京都新宿区西新宿6丁目8番1号
住所2: 住友不動産新宿オウタワー
電話番号: 03-3342-1880
FAX番号: 03-3342-1874

代表者カナ: やまぐち けい
代表者名: 山口 和夫
代表者役職名: 代表取締役社長

操作ガイド

会社名1
会社名1を入力
フリガナが表示
60文字

F1 操作説明 F2 F3 F4 F5 F6 F7 F8 F9 F10 中止 F11 F12 登録

会社名1を変更します。
こちらで変更された名称が、[データ領域選択]
メニューに表示されます。

●データ領域を初期化する

[データ領域管理]-[データ領域保守]-[データ領域初期化]メニューを選択します。

データ領域初期化

初期化 プログラムフォルダ [C:\Program Files\OBONWEB\in\NAOV] データ件数

会社コード	会社期首	決算期	会社名	作成日時	件数
0000000001	2015年 4月 1日	7	テストデータ	2015/07/01 14:57:28	1
0000000002	2015年 4月 1日	7	テストデータ	2015/07/01 14:57:28	1

【注 意】
初期化したデータ領域は、もとに戻せません。

【参 考】
初期化すると開始情報や仕訳伝票、予算額などが削除されます。

詳細⇒[操作説明](F1)

F1 操作説明 F2 情報 F3 検索 F4 検索 F5 検索 F6 検索 F7 検索 F8 検索 F9 検索 F10 検索 F11 検索 F12 閉じる

バックアップで復元したデータ領域を
選択します。

データ領域初期化

以下のデータ領域を初期化します。
初期化後のデータ領域を元に戻すことはできません。
よろしいですか?

会社コード	会社期首	決算期	会社名	作成日
0000000001	2015年 4月 1日	7	テストデータ	2015/0

OK

「OK」ボタンを押すと、選択したデー
タ領域が初期化されます。

参考

上記の「データ領域を初期化する」の方法で、初期化されるデータの詳細は、当システムの ? から、[操作説明]-[検索]をクリックして、「初期化によって消去される情報」というキーワードを指定してご確認ください。